Artics

取扱説明書

4 チャンネル マルチプレクサ

MCS-443 NTSC

このたびは、4 チャンネル マルチプレクサ **MCS-443** をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、かならずこの取扱説明書をお読みになり、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
お読みになったあとは、後日お役に立つこともありますので、かならず保管してください。

概要

MCS-443 は、最大 4 台の TV カメラ映像を順次切換え VCR に録画する機能と、TV カメラの映像を任意の時間で切換えてモニタに表示する機能、またVCRに記録された映像の中から任意の映像を選択してモニタに表示する機能を持った機器です。

特長

- ●非同期の TV カメラを使用できますので、システム アップが簡単にできます。
- ●カラー方式を採用していますが、モノクロ カメラも使用することができます。
- ●モニタ出力より 4 分割画面を見ることができますので、集中監視ができます。
- ●切換えノイズのない、オート シーケンシャル機能を備えています。
- ●各チャンネル映像に最長 10 文字のタイトルを設定できます。(英数字,カタカナ,記号)
  単画面時、4 分割画面時のいずれにも 10 文字のタイトルを表示します。
- ●連続モード,タイム ラプス モードのどちらの VCR にも対応しています。
  また CPU によるフィールド切換え(002～999)を備えています。
- ●デジタル記録機器に対応しています。
- ●センサ アラーム入力はメイク接点/ブレイク接点いずれの入力にも対応しています。
- ●アラーム発生情報を最大 100 件まで記録するアラーム イベント メモリを備えています。
- ●アラーム入力時、VCR 出力映像のインターリーブ切換え機能を備えています。
- ●日時表示機能を備えています。
- ●レジューム機能を備えています。電源を OFF にした時の画面を記憶し、次回の電源投入時に同じ画面で立ち上がります。(ライブ モードに限る)
- ●ボタン操作(1 と 4 ボタンの同時押し)による時刻の 30 秒補正ができます。
- ●RS-232C リモートを備えています。(オプション)
- ●ボタン操作を禁止するロック機能を備えています。
- ●パスワードを設定できます。
- ●ラック マウントが可能です。(オプション)

2005.11.16 現在

目次

安全上のご注意 1
各部の名称と働き
■前面部 4
■背面部 5
接続方法
■システム例 6
■端子台の接続例 6
基本動作
■電源立上げ 7
■ライブ モード 7
■プレイバック モード 7
■VCR バイパス出力 7
■アラーム入出力 8
■ボタン ロック 8
メニュー設定
■メニュー表示 8
■メニューの操作方法 8
1.アラーム イベント記録
(EVENT MEMORY) 9
2.アラームの設定(ALARM)
2-1.EVENT ERASE 9
2-2.MODE 9
2-3.INPUT CONTACT 9
2-4.DURATION TIME 10
2-5.RETURN 10
2-6.EVENT NUMBER 10
2-7.SIGNAL OUT 10
2-8.RECORD MODE
2-8-1.MODEL ID 10
2-8-2.PATTERN 10
2-8-3.INTERLEAVE 11
3.カレンダの設定(TIME SIGNAL)
3-1.30SEC.ADJUST 11
3-2.CLOCK ADJUST 11
3-3.DISPLAY 11
3-4.MONITOR FULL 11
3-5.MONITOR QUAD 12
3-6.VCR OUTPUT 12
4.ビデオ ロスの設定(VIDEO LOSS)
4-1.MONITOR OUT 12
4-2.VCR OUT 12
4-3.SIGNAL OUT 12
5.タイトルの設定(TITLE)
5-1.SET SELECT 13
5-2.POSITION SELECT 13
5-3.MONITOR FULL 14
5-4.MONITOR QUAD 14
5-5.VCR OUTPUT 14
6.画面表示の設定(LIVE CHANNEL)
6-1.MONITOR 14
6-2.VCR 14
6-3.AUTO SEQ.TIME 15
7.VCR トリガの設定(VCR TRIGGER)
7-1.MODE 15
7-2.FIELD 15
8.その他の設定(OTHER)
8-1.PASSWORD
8-1-1.OPERATION 15
8-1-2.MENU 15
8-1-3.NUMBER 15
8-2.CAMERA SELECT 16
8-3.MONITOR COLOR
8-3-1.LEVEL 16
8-3-2.CONTRAST 16
8-4.DATA RATE 16
8-5.REMOTE IN 16
8-6.BORDER LINE 16
ラック マウント方法
■ゴム足の取り外しかた 17
■金具の取り付けかた 17
製品仕様 17
故障かなと思う前に… 18
品質保証規定 18
おことわり 18

安全上のご注意 かならずお守りください

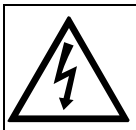
安全に正しくお使いいただくために、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

■絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ **警告**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

	**△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。** 図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	**⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。** 図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	**●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。** 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

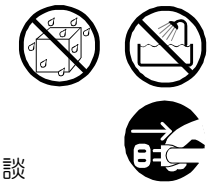
安全上のご注意　かならずお守りください

警告

●本機のケース･裏パネル等をはずさない！
内部には高圧の部分があり､感電の原因となります。
・改造などは絶対におこなわないでください。
・内部の点検･整備･修理は販売店にご依頼ください。



●本機を濡らさない！
火災･感電の原因となります。
・雨天･降雪中･海岸･水辺での使用は特にご注意ください。
・風呂･シャワー室などの水場では使用しないでください。
・本機の上に水などの入った容器を置かないでください。
・万一水などが中に入ったときには､すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！
万一異物が入ったときには､すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。
そのままで使用すると火災･感電の原因となります。



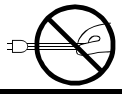
●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない！
感電の原因となることがあります。



●電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない！
ほこりによりショートや発熱が起こって火災の原因となります。湿度の高い部屋､結露しやすいところ､台所やほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は､特に注意してください。



●電源プラグを抜くときは､電源コードを引っ張らない！
コードが傷つき火災･感電の原因となることがあります。かならずプラグを持って抜いてください。



●雷が鳴り出したら使わない！
電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。



●アース線を接地する
感電を避けるためにかならず接地をしてください。アース線は絶対にガス管に接続しないでください。
爆発や火災の原因となります。



●電源電圧 100～120V 以外の電圧で使用しない！
火災･感電の原因となります。



●煙が出ている､変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は､すぐに電源スイッチを切り､電源プラグを抜く！
そのままで使用すると火災･感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して､販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



●本機が故障した場合､落としたりケースが破損した場合は､電源スイッチを切り､電源プラグを抜く！
そのままで使用すると火災･感電の原因となります。販売店に修理をご依頼ください。



●移動させる場合は､かならず電源スイッチを切り､プラグを抜き､機器間の接続ケーブルをはずす！
コードが傷つき火災･感電の原因となることがあります。



●長期間使用しないときは､安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜く！
火災の原因となることがあります。



安全上のご注意　かならずお守りください

⚠ 注意

●本機の上に重いものを置かない！

バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。
また、重みによって故障の原因となることがあります。

●コード類は正しく配線する！

・電源コードを熱器具に近づけないでください。
・電源コードを本機の下敷きにしないでください。
・足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。

●設置場所にご注意ください！

・不安定な場所に置かないでください。
・磁気を発生する機器の近くに置かないでください。
・直射日光のあたるところや熱器具の近くに置かないでください。
・冷凍倉庫や外気にさらされるなど、温度変化の激しいところには置かないでください。
・振動や衝撃の加わるところには置かないでください。
・腐食性ガスのあたるところには置かないでください。
・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気があたるところには置かないでください。

●本機の通風孔をふさがない！

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
壁から 10cm 以上離して設置してください。また、次のような使いかたはしないでください。
・本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。
・風通しの悪い狭い所に押し込む。
・じゅうたんや布団の上に置く。
・テーブルクロスなどをかける。

■定期点検とお手入れについて

※お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、電源コードのプラグを抜いてからおこなってください。

⚠ 注意

●電源コードが傷んだ(芯線の露出･断線など)場合は交換を依頼する！

そのままで使用すると火災･感電の原因となります。販売店に交換をご依頼ください。

●内部の掃除について

内部の掃除については、お買い上げの販売店にご相談ください。
機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災･故障の原因となることがあります。

●電源プラグの掃除をしてください

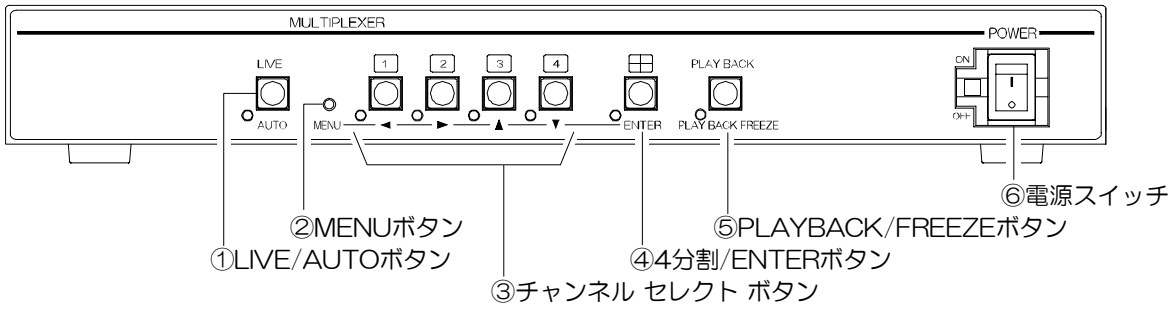
電源プラグを長時間差し込んだままにしておくと、差し込み部分にほこりがたまり、火災の原因となることがあります。
年に一度くらいは、プラグを抜いてほこりを取ってください。

●カバーは乾いた布で拭いてください

汚れがひどいときは、うすめの中性洗剤液を浸しよく絞った布で拭き取ってから、から拭きしてください。
このとき、液が内部に入らないように注意してください。
ベンジン、シンナー、アルコールなどの液体クリーナーやスプレー式クリーナーは使用しないでください。

各部の名称と働き

■前面部



①LIVE/AUTO ボタン

(1)ライブ モード時に押すとオート シーケンス動作となり、単画面および４分割画面の映像を順次切換えてモニタに表示します。
表示中のチャンネルの LED が点灯します。

(2)ライブ モード時に２秒以上押すと、VCR 映像が直接モニタ映像出力から出力されます。
LED は点滅します。

(3)アラーム動作中はアラームを強制解除できます。

(4)タイム ラプス VCR からのトリガ信号が入力されると LED が点滅します。
※VCR TRIGGER 設定 HIGH,LOW 時のみ

②MENU ボタン

ライブ モード時に押すとメニューを表示します。メニュー表示中に押すとライブ モードに戻ります。

③チャンネル セレクト ボタン

(1)ライブ モード時およびプレイバック モード時は、1～4 のボタンを押すと単画面 1～4 がモニタに表示されます。表示中のチャンネルの LED が点灯します。

(2)アラーム動作中は、アラーム チャンネルの LED が点滅します。アラーム動作中はチャンネル セレクト ボタンのいずれかを押すとアラームを強制解除できます。

(3)ライブ モード時に１と４のボタンを同時に押すと、時刻の 30 秒補正をします。

(4)メニュー表示中は、カーソル(▷)の移動や設定値の変更に使用します。

④4 分割/ENTER ボタン

(1)ライブ モード時およびプレイバック モード時に押すと 4 分割画面がモニタに表示されます。
LED は点灯します。

(2)アラーム動作中は、このボタンを押すとアラームを強制解除できます。

(3)メニュー表示中は、カーソル(▷)の位置や設定値の決定をおこないます。

⑤PLAYBACK/FREEZE ボタン

(1)ライブ モード時に押すと VCR の再生をおこないます。(プレイバック モード)

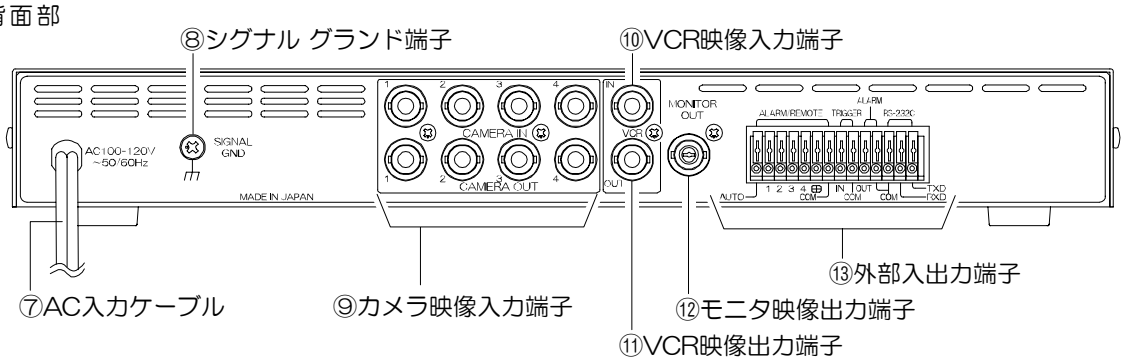
(2)プレイバック モード時に押すと静止状態になり、LED が点滅し画面右上に“FREEZE”の文字が点滅します。

⑥電源スイッチ

本機の電源を ON/OFF します。

各部の名称と働き

■背面部



⑦AC 入力ケーブル
AC100～120V 50/60Hz のコンセントに接続してください。

⑧シグナル グランド端子
信号用接地端子です。機器間相互のグランドを取るために接地してください。

⑨カメラ映像入力端子(ループ スルー)
TV カメラの映像信号を入力してください。
(75Ω終端)ループ スルー時は 75Ω終端 OFF となります。

⑩VCR 映像入力端子
VCR の映像出力端子と接続してください。
(75Ω終端)

⑪VCR 映像出力端子
VCR の映像入力端子と接続してください。
(75Ω終端)

⑫モニタ映像出力端子
TV モニタの映像入力端子と接続してください。
(75Ω終端)

⑬外部入出力端子,
(1)アラーム/リモート入力端子
メニューでアラーム/リモートを設定します。
アラームとして使うときは外部センサ等の信号を各チャンネルに入力するとアラーム動作をします。
リモートとして使うときはリモート機器等の信号を各チャンネルに入力すると画面表示が切換わります。

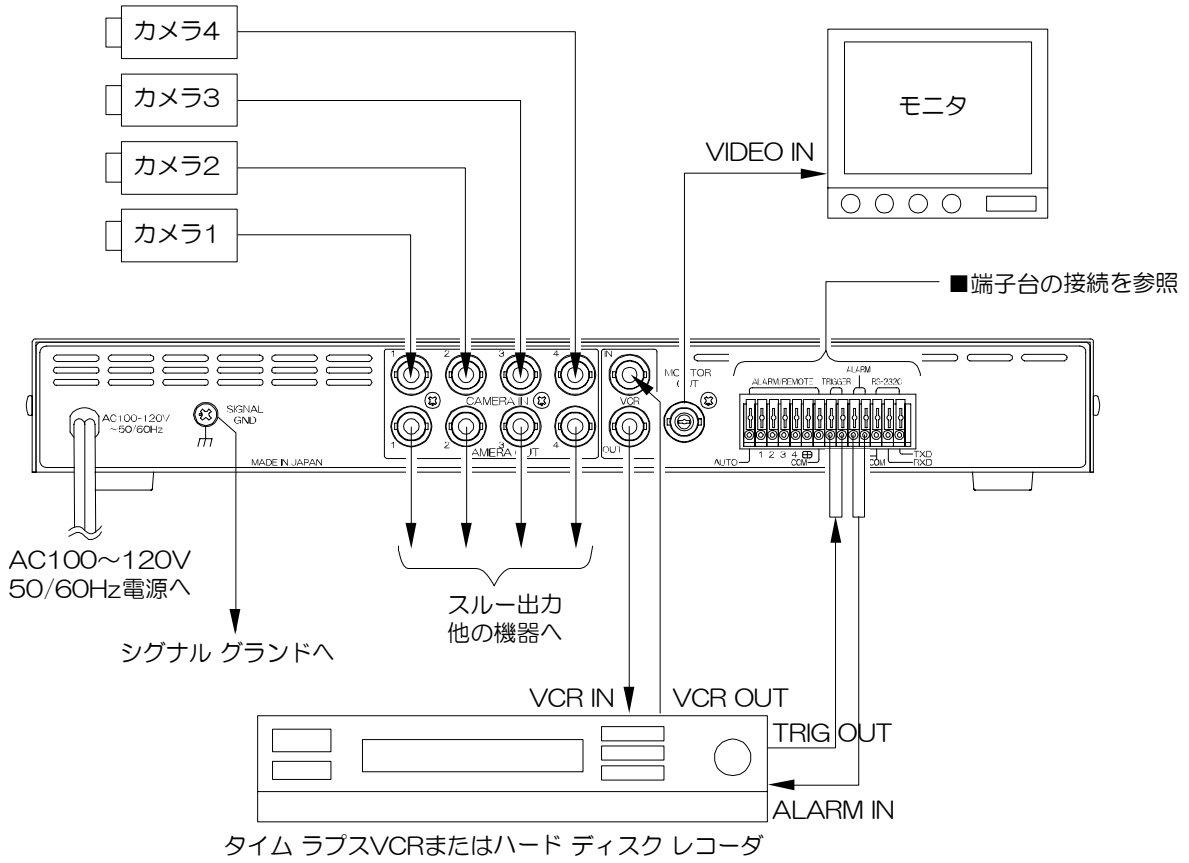
(2)トリガ入力端子
タイム ラプス VCR 接続時に録画用トリガ信号を入力します。

(3)アラーム出力端子
アラーム動作時にメイク接点信号を出力します。(DC12V 100mA 以下)

(4)RS-232C 端子
コンピュータ等によるリモート制御信号を入力します。RS-232C のコマンドの詳細はオプションです。

接続方法

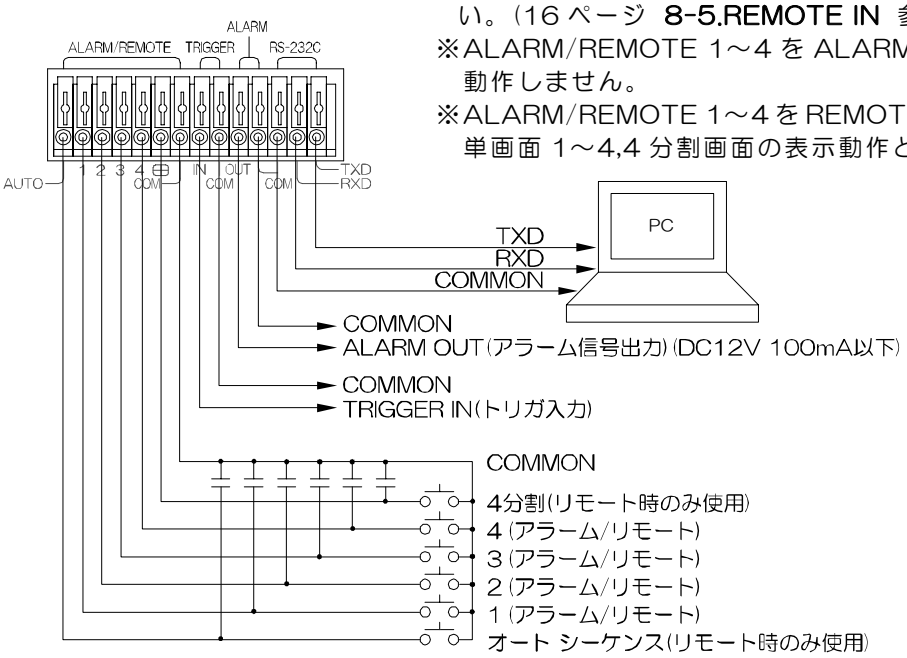
■システム例
次の配線図を参考にして機器を接続してください。



注意 ●電源はすべての接続が終わってからつないでください。
●電源をつなぐ前にかならずコンセントの電圧を確認してください。
●本機の各映像、および出力端子には電圧を加えないでください。

■端子台の接続例
次の配線図を参考にして接続してください。

※ALARM/REMOTE 1～4 を使うときは、メニュー設定“8. OTHER”内の“5. REMOTE IN”で ALARM/REMOTE を選択してください。(16 ページ **8-5.REMOTE IN** 参照)
※ALARM/REMOTE 1～4 を ALARM に設定した時は AUTO,⊞は動作しません。
※ALARM/REMOTE 1～4 を REMOTEに設定した時は、自動切換え,単画面 1～4,4 分割画面の表示動作となります。

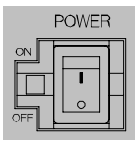


注意
●アラーム/リモート信号入力端子には電圧を加えないでください。
●TV カメラを入力していないチャンネルにはアラーム/リモート信号を入力しないでください。
●ノイズの多い場所では入力およびスイッチの両端に 0.01～0.1 μF のセラミック コンデンサを取り付けてください。

基本動作

操作上のご注意 ── この説明書をよくお読みになり、記載されていない意味のない操作、および乱暴な操作は絶対におこなわないでください。

■電源立上げ



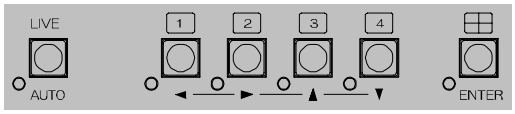
各種接続がしっかりおこなわれているかを確認してください。
AC ケーブルをコンセントにつなぎます。電源スイッチを ON にしてください。
このとき、出力から映像が出ていることを確認してください。

※デフォルト セット―MENU ボタンを押しながら電源スイッチを入れると、モニタ画面左上部に“DEFAULT SET”の文字が点滅し、各設定が工場出荷時設定に戻ります。



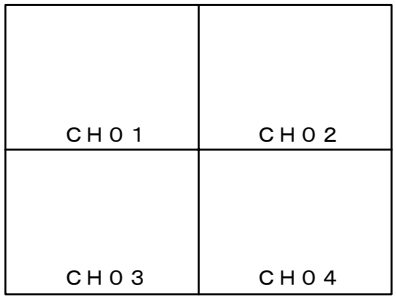
■ライブ モード

TV カメラの映像がリアル タイムでモニタに表示されている状態がライブ モードです。



●単画面表示
チャンネル セレクト ボタン(1～4)を押すと、そのチャンネルが単画面でモニタに表示され、表示チャンネルのボタンの LED が点灯します。

●4 分割画面
⊞ ボタンを押すとチャンネル 1～4 が 4 分割表示され、⊞ ボタンの LED が点灯します。(右図)



4分割画面例

●自動切換え(オート シーケンス)
AUTO ボタンを押すとチャンネルが 1→2→3→4→4 分割→1…と自動で切換わり、AUTO ボタンの LED が点灯します。
特定のチャンネルをスキップすることもできます。

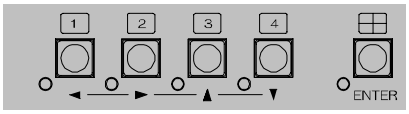
■プレイバック モード

ライブ モード時に、VCR 機器を再生状態にして PLAYBACK ボタンを押すと、プレイバックモードになり再生映像が表示されます。



●フリーズ
プレイバック モード時に PLAYBACK FREEZE ボタンを押すと、再生映像が静止し、画面右上に“FREEZE”の文字が点滅します。もう一度 PLAYBACK FREEZE ボタンを押すと静止が解除されます。

●チャンネル表示
チャンネル セレクト ボタン(1～4)および ⊞ ボタンを押すと、単画面 1～4 や 4 分割画面を再生表示します。
※再生映像の自動切換え(オート シーケンス)表示はできません。



●ライブ モードに戻る
LIVE ボタンを押すとライブ モードに戻ります。



■VCR バイパス出力

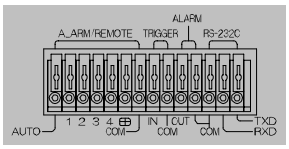
VCR 入力映像をモニタに直接表示させる場合は、ライブ モード時に LIVE ボタンを 2 秒以上長押しします。ライブ モードに戻るには、AUTO、1～4、⊞ ボタンのいずれかを押します。
VCR バイパス出力を使用する目的として次の場合があります。



・本機を使用して録画した再生映像をチャンネル識別等せず直接モニタに表示させる(録画の確認)
・本機以外で録画した再生映像(映画や通常のビデオ等)をモニタに表示させる
・接続されている VCR 機器の設定画面をモニタに表示させる

基本動作

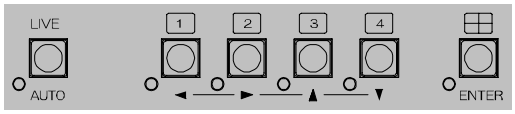
■アラーム入出力



背面端子台の ALARM/REMOTE 1～4 にセンサ等の信号が入ると、そのチャンネルが単画面表示となり、画面左下に“ALARM”の文字が表示されます。
信号の入力はアラーム イベントに記録されます。(9 ページ **1.アラーム イベント記録** 参照)
アラーム保持時間中に、AUTO,1～4、田ボタンのいずれかを押すと、押したボタンの画面表示になり、アラーム動作は解除されます。
※メニュー設定“8. OTHER”内の“5. REMOTE IN”が“ALARM”に設定されていることをご確認ください。(16 ページ **8-5.REMOTE IN** 参照)
※メニュー設定“2. ALARM”内でアラームの詳細な設定をおこなってください。(9 ページ **2.アラームの設定** 参照)

注意 ●メニュー表示中はアラームを受け付けません。

■ボタン ロック



ライブ モード時に、オート シーケンス画面,1～4 単画面,4 分割画面のいずれかロックしたいボタンを 4 秒以内の間隔で 10 回連続して押します。
画面右上部に“LOCK”の文字が 2 秒間表示され、そのボタンの画面表示および機能がロックされます。
ロック中にボタン操作をすると、画面右上部に“LOCK”の文字が 2 秒間表示されます。
ロックを解除するには、ロックしたボタンを 4 秒以内の間隔で 10 回連続して押します。解除されると画面右上部に“UN LOCK”の文字が 2 秒間表示されます。

メニュー設定

■メニュー表示



MENU ボタンを押すと MAIN MENU 画面が表示されます。
※設定値が点滅状態でなければ、MENU ボタンを押すことにより、設定画面を終了できます。

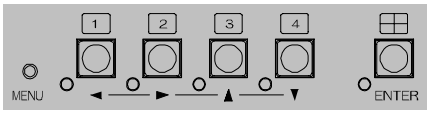
```
   MAIN MENU

▷1. EVENT MEMORY   00
  2. ALARM
  3. TIME SIGNAL
  4. VIDEO LOSS
  5. TITLE
  6. LIVE CHANNEL
  7. VCR TRIGGER
  8. OTHER
```

1.アラーム イベント記録
2.アラームの設定
3.カレンダの設定
4.ビデオ ロスの設定
5.タイトルの設定
6.画面表示の設定
7.VCR トリガの設定
8.その他の設定

注意 ●メニュー表示中、アラームは受け付けません。
●ロック中、メニュー画面は表示できません。

■メニューの操作方法



①設定したい項目に、▲,▼ボタンでカーソル“▷”を移動し、ENTER ボタンを押すと、各々のサブ メニュー画面が表示されます。
②各サブ メニューが表示されましたら、設定したい項目に▲,▼ボタンでカーソル“▷”を移動させ、ENTER ボタンで決定します。
③設定値が点滅しましたら、◀,▶,▲,▼ボタンで設定値を変更し、ENTER ボタンで決定します。
④各サブ メニュー画面の“ESCAPE”で前のメニューに戻ります。また、MENU ボタンを押すと、メニュー画面が終了します。
※設定値が点滅中は MENU ボタンを受け付けません。

メニュー設定

1.アラーム イベント記録(EVENT MEMORY)

MAIN MENU 画面の“1. EVENT MEMORY **”の**にはアラーム イベントに記録されている件数を表示します。
※工場出荷時設定 00

“1. EVENT MEMORY **”にカーソル“▷”を合わせて ENTER ボタンを押すと ALARM EVENT 画面(右図)が表示されます。この画面にはアラームの記録(イベント番号,チャンネル,タイトル,日付,時刻)が表示されます。

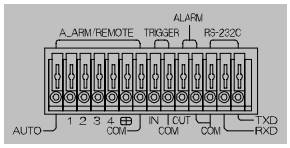
```
   ALARM EVENT          PAGE01
NO.  CH.    DATE          TIME
 01  01       CH01
           99. 12. 31  23:59:55
 02  01       CH01
           99. 12. 31  23:59:56
 03  01       CH01
           99. 12. 31  23:59:57
 04  01       CH01
           99. 12. 31  23:59:58
 05  01       CH01
           99. 12. 31  23:59:59
```

記録は PAGE01～PAGE20(右上表示)まで 5 件ずつ最大 100 件まで記録されます。PAGE を進めたり戻したりするには◀,▶ボタンを押します。アラームが 100 件を越えると、古い記録から消去されます。

MAIN MENU 画面に戻るには、ENTER ボタンを押します。

注意
- ●イベント メモリ 100 件目からは、MAIN MENU 画面の“1. EVENT MEMORY **”の**に“FULL”という文字を表示します。
- ●101 件目からのアラームは、イベント メモリ 100 件目に挿入していきます。1 件目のデータは消去され、2 件目のデータが 1 件目に移動します。
- ●タイトルを途中で変更すると、アラーム履歴に記憶していたそのチャンネルのタイトルも変更されます。
- ●イベント メモリは、デフォルト セットをおこなうと、すべて消去されます。
- ●イベント メモリが、100 件を超えると、画面左上部に“FULL”という文字が点滅します。EVENT ERASE をおこなうか、デフォルト セットをおこなわない限り、この点滅は消えません。

2.アラームの設定(ALARM)
背面端子台のアラーム/リモート入力端子 1～4 にセンサ等を接続し、アラーム動作および表示の設定をおこないます。



※メニュー設定“8. OTHER”内の“5. REMOTE IN”が“ALARM”に設定されていることをご確認ください。(16 ページ 8-5.REMOTE IN 参照)

```
   ALARM

▷1. EVENT ERASE
  2. MODE----------INT.
  3. INPUT CONTACT-MAKE
  4. DURATION TIME-030SEC.
  5. RETURN--------BEFORE
  6. EVENT NUMBER--ON
  7. SIGNAL OUT----ON
  8. RECORD MODE
  9. ESCAPE
```

2-1.EVENT ERASE
“1. EVENT MEMORY”の履歴を消去します。

値	動作
NO	消去しない
YES	消去する

2-2.MODE
アラーム動作の保持モードを設定します。

値	動作
INT.	“4. DURATION TIME”で設定した時間、アラーム動作を保持
EXT.	センサ等が入力されている間、アラーム動作を保持

※工場出荷時設定 INT.

2-3.INPUT CONTACT
センサの検出接点の設定です。“2. MODE”が“INT.”のとき有効です。

値	動作
MAKE	センサ等が閉じたとき(立下りエッジ)で検出
BREAK	センサ等が開いたとき(立上りエッジ)で検出

※工場出荷時設定 MAKE

メニュー設定

2-4.DURATION TIME
アラーム保持時間を設定します。(001～999 秒)
“2. MODE”が“INT.”のとき有効です。
※工場出荷時設定 030

```
    ALARM

▷1. EVENT ERASE
  2. MODE----------INT.
  3. INPUT CONTACT-MAKE
  4. DURATION TIME-030SEC.
  5. RETURN---------BEFORE
  6. EVENT NUMBER--ON
  7. SIGNAL OUT----ON
  8. RECORD MODE
  9. ESCAPE
```

2-5.RETURN
アラーム保持期間解除後のモニタ表示を設定します。

値	動作
BEFORE	アラーム以前の状態に戻る
FIX	アラーム チャンネルのまま表示

※工場出荷時設定 BEFORE

2-6.EVENT NUMBER
アラーム動作中のイベント番号の表示を設定します。

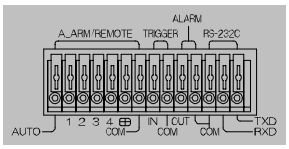
値	動作
ON	画面左下に“ALARM**”と表示 ※“**”は、イベント番号です。 ※イベント番号 100 件目からは、“-F”という文字を表示します。
OFF	画面左下に“ALARM”と表示 ※アラーム イベントには記録されます。

※工場出荷時設定 ON

2-7.SIGNAL OUT
アラーム動作中、背面端子台の ALARM OUT からの出力を設定します。

値	動作
ON	ALARM OUT から出力する
OFF	ALARM OUT から出力しない

※工場出荷時設定 ON



2-8.RECORD MODE
2-8-1.MODEL
接続する録画機器の種類を設定します。

値	動作
VCR	タイム ラプス VCR 等
DVR	デジタル記録機器 (ハード ディスクレコーダ等)

※工場出荷時設定 VCR

```
    ALARM RECORD MODE

▷1. MODEL ID------VCR
  2. PATTERN-------NONE
  3. INTERLEAVE----OFF
  4. ESCAPE
```

注意 ●VCR モードで録画されたものは、DVR モードで再生できますが、DVR モードで録画されたものは、VCR で再生できません。

2-8-2.PATTERN
アラーム入力時、VCR 映像出力の切換えパターンが設定できます。

値	動作
NONE	変化無し
FIX	後優先
VCR2H	1/30 切換え出力 (“1. MODEL ID”が“DVR”のときは設定できない)

※工場出荷時設定 NONE

メニュー設定

2-8-3.INTERLEAVE

録画時のインターリーブ動作を設定します。
インターリーブ動作にすると、アラーム入力チャンネルを他のチャンネルと交互に出力し、アラーム チャンネルを高密度に録画することができます。

値	動作
ON	インターリーブ動作する
OFF	インターリーブ動作しない

※工場出荷時設定 OFF

```
   ＡＬＡＲＭ　ＲＥＣＯＲＤ　ＭＯＤＥ

▷１．ＭＯＤＥＬ　ＩＤ－－－－－－ＶＣＲ
  ２．ＰＡＴＴＥＲＮ－－－－－－－ＮＯＮＥ
  ３．ＩＮＴＥＲＬＥＡＶＥ－－－－ＯＦＦ
  ４．ＥＳＣＡＰＥ
```

●インターリーブ動作例

VCR 映像出力　　1→2→3→4→1→**4**→2→**4**→3→**4**→1→**4**→2→**4**→3→**4**→1→2→3→4
　　↑４チャンネルにアラーム　　↑アラーム解除

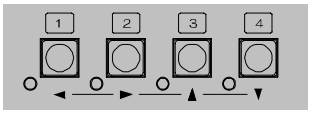
3.カレンダの設定(TIME SIGNAL)

日付,時計の設定をおこないます。表示位置は画面中央上です。

3-1.30SEC.ADJUST

時計の 30 秒補正です。0～29 秒の間に ENTER ボタンを押すと、現在の時刻で秒が、00 となり、30～59 秒の間に ENTER ボタンを押すと、1 分進み 00 秒となります。

※メニュー画面を表示させなくても、ライブ モード中に時刻の 30 秒補正をおこなうことができます。チャンネル セレクト ボタンの１と４を同時に押すと、時刻の秒の値が 00 となります。




```
   ＴＩＭＥ　ＳＩＧＮＡＬ

▷１．３０ＳＥＣ．ＡＤＪＵＳＴ
  ２．ＣＬＯＣＫ　ＡＤＪＵＳＴ
        ０１．１２．１５　　２２：０４：３０
  ３．ＤＩＳＰＬＡＹ－－－－－－－Ｙ．Ｍ．Ｄ
  ４．ＭＯＮＩＴＯＲ　ＦＵＬＬ－－ＯＮ
  ５．ＭＯＮＩＴＯＲ　ＱＵＡＤ－－ＯＮ
  ６．ＶＣＲ　ＯＵＴＰＵＴ－－－－ＯＮ
  ７．ＥＳＣＡＰＥ
```

3-2.CLOCK ADJUST

日付,時刻の設定をおこないます。
カーソル(▷)で選択し ENTER ボタンを押すと、左端の値から点滅します。◀,▶ボタンで点滅を移動させ、▲,▼ボタンで値を変更します。ENTER ボタンを押すと日付,時刻が決定します。

3-3.DISPLAY

日付の表示方式を設定します。

値	表示
Y.M.D	年.月.日
M-D-Y	月-日-年
D/M/Y	日/月/年

※工場出荷時設定 Y.M.D

3-4.MONITOR FULL

単画面への日付,時刻の表示/非表示を設定します。

値	動作
ON	単画面に日付,時刻を表示する
OFF	単画面に日付,時刻を表示しない

※工場出荷時設定 ON

メニュー設定

3-5.MONITOR QUAD

4 分割画面への日付,時刻の表示/非表示を設定します。

値	動作
ON	4 分割画面に日付,時刻を表示する
OFF	4 分割画面に日付,時刻を表示しない

※工場出荷時設定 ON

```
   TIME SIGNAL

▷1. 30SEC. ADJUST
  2. CLOCK ADJUST
        01. 12. 15   22:04:30
  3. DISPLAY--------Y. M. D
  4. MONITOR FULL--ON
  5. MONITOR QUAD--ON
  6. VCR OUTPUT----ON
  7. ESCAPE
```

3-6.VCR OUTPUT

VCR 出力への日付,時刻の表示/非表示を設定します。

値	動作
ON	VCR 出力に日付,時刻を表示する
OFF	VCR 出力に日付,時刻を表示しない

※工場出荷時設定 ON

4.ビデオ ロスの設定(VIDEO LOSS)

メニュー設定“6. LIVE CHANNEL”内の“2. VCR”内の LIVE に設定されたチャンネルの入力映像がなくなったとき､ビデオ ロス状態となります。(14 ページ 6-2.VCR 参照)

4-1.MONITOR OUT

モニタ出力にビデオ ロスの表示/非表示を設定します。

値	動作
ON	モニタ出力画面中央上に“LOSS”表示をする
OFF	表示しない

※工場出荷時設定 ON

```
   VIDEO LOSS

▷1. MONITOR OUT---ON
  2. VCR OUT--------ON
  3. SIGNAL OUT----OFF
  4. ESCAPE
```

4-2.VCR OUT

VCR 出力にビデオ ロスの表示/非表示を設定します。

値	動作
ON	VCR 出力画面右上に“LOSS”表示をする
OFF	表示しない

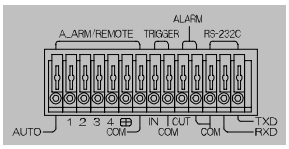
※工場出荷時設定 ON

4-3.SIGNAL OUT

ビデオ ロス時に背面端子台の ALARM OUT からのアラーム出力を設定します。

値	動作
ON	ALARM OUT からアラームを出力する
OFF	ALARM OUT からアラームを出力しない

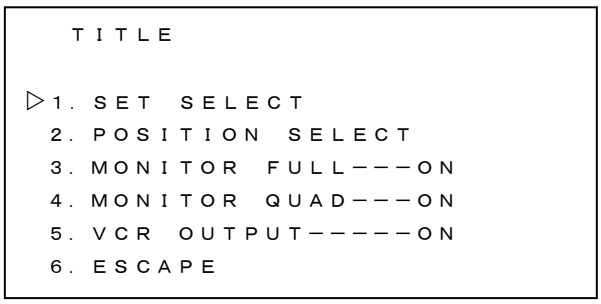
※工場出荷時設定 OFF



メニュー設定

5.タイトルの設定(TITLE)

各チャンネルのタイトル設定をおこないます。

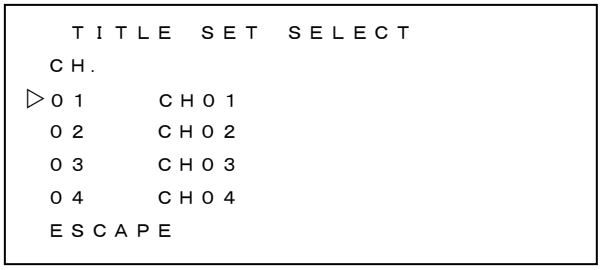


5-1.SET SELECT

各チャンネルのタイトル文字の入力をします。
各チャンネル 10 文字まで入力できます。

①TITLE 画面で“1. SET SELECT”を選択すると、TITLE SET SELECT 画面が表示されます。

②TITLE SET SELECT 画面で、タイトル設定をおこないたいチャンネル(01～04)を選択すると、TITLE SET 画面が表示されます。



③右下の図で上から 2 行目“■■■CH01■■■”の部分が文字入力範囲(10 文字)で、左端が点滅しています。
“■”で表示されているところはスペースです。

④◀,▶ボタンで点滅を移動させ、入力したい場所で ENTER ボタンを押すと、下の文字一覧の同じ文字が点滅します。

⑤文字一覧内の点滅を◀,▶,▲,▼ボタンで移動させ、入力したい文字で ENTER ボタンを押すと、2 行目の文字入力範囲に入力されます。
スペースの入力は“0”の左側や“A”の右側などで ENTER ボタンを押します。



⑥④と⑤を繰り返して文字を入力します。

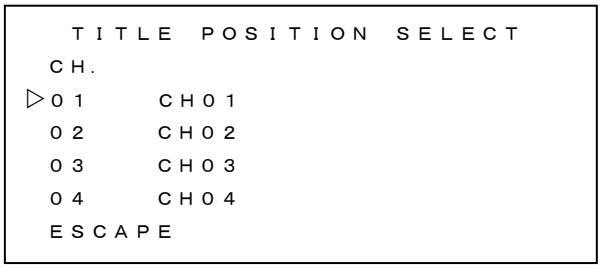
⑦最後に 2 行目“■■■CH01■■■”の右端へ点滅を移動させると“←”が表示されますので、そこで ENTER ボタンを押すと、前の TITLE SET SELECT 画面に戻ります。

⑧他のチャンネルも②～⑦を繰り返して入力します。

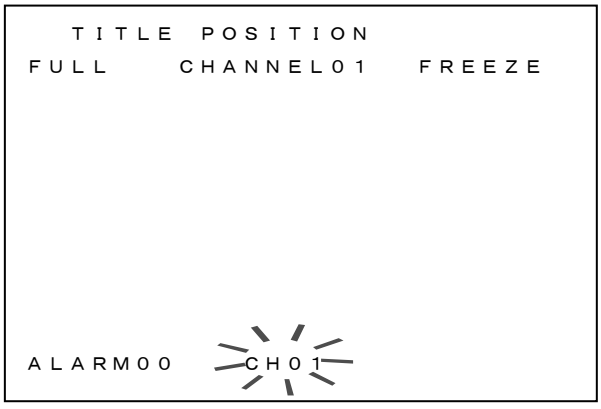
5-2.POSITION SELECT

各チャンネル単画面のタイトル文字の位置を設定します。

①TITLE 画面で“2. POSITION SELECT”を選択すると、TITLE POSITION SELECT 画面が表示されます。



②TITLE POSITION SELECT 画面で、タイトル位置設定をおこないたいチャンネル(01～04)を選択すると、TITLE POSITION 画面(例)が表示されます。



③◀,▶,▲,▼ボタンで点滅しているタイトル(右図では“CH01”)を移動させ、タイトルを表示させたい位置で決定ボタンを押すと、TITLE POSITION SELECT 画面に戻ります。

※“FULL”,“CHANNEL01”,“FREEZE”,“ALARM00”はタイトルと重ならないように表示されています。

④他のチャンネルも②と③を繰り返して設定します。

※工場出荷時設定 中央下部

※4 分割画面のタイトル表示位置は中央下部に固定です。また、4 分割画面でも 10 文字表示します。

5-3.MONITOR FULL

モニタ映像出力の単画面へのタイトルの表示/非表示を設定します。

値	動作
ON	単画面にタイトルを表示する
OFF	単画面にタイトルを表示しない

※工場出荷時設定 ON
※タイトル表示位置は移動できます。
(前ページ **5-2.POSITION SELECT** 参照)

```
   TITLE

▷1. SET SELECT
  2. POSITION SELECT
  3. MONITOR FULL---ON
  4. MONITOR QUAD---ON
  5. VCR OUTPUT-----ON
  6. ESCAPE
```

5-4.MONITOR QUAD

モニタ映像出力の 4 分割画面へのタイトルの表示/非表示を設定します。

値	動作
ON	4 分割画面にタイトルを表示する
OFF	4 分割画面にタイトルを表示しない

※工場出荷時設定 ON
※タイトル表示位置は中央下部に固定です。また 4 分割画面でも 10 文字表示します。

5-5.VCR OUTPUT

VCR 出力へのタイトルの表示/非表示を設定します。

値	動作
ON	VCR 出力にタイトルを表示する
OFF	VCR 出力にタイトルを表示しない

※工場出荷時設定 ON

6.画面表示の設定(LIVE CHANNEL)

オート シーケンス動作時と、VCR 記録出力の画面表示設定です。

```
   LIVE CHANNEL

▷1. MONITOR
  2. VCR
  3. AUTO SEQ. TIME-003SEC.
  4. ESCAPE
```

6-1.MONITOR

オート シーケンス動作時の各チャンネル映像の表示/スキップを設定します。

値	動作
LIVE	そのチャンネル映像を表示する
SKIP	そのチャンネル映像をスキップする

※工場出荷時設定 CH01～CH04 ： LIVE
QUAD ： SKIP
※映像入力のないチャンネルはかならず SKIP に設定してください。
※すべてのチャンネルを SKIP にすることはできません。
※SKIP に設定したチャンネルにアラームが入った場合は、アラーム保持時間内はそのチャンネルを表示します。

```
   LIVE CHANNEL MONITOR
  CH.
▷01     LIVE
  02     LIVE
  03     LIVE
  04     LIVE
  QUAD SKIP
  ESCAPE
```

6-2.VCR

VCR 出力の各チャンネル映像の出力/スキップを設定します。

値	動作
LIVE	そのチャンネル映像を VCR 出力する
SKIP	そのチャンネル映像をスキップする

※工場出荷時設定 CH01～CH04 ： LIVE
※映像入力のないチャンネルはかならず SKIP に設定してください。
※すべてのチャンネルを SKIP することはできません。
※SKIP に設定したチャンネルにアラームが入った場合は、アラーム保持時間内はそのチャンネルを VCR 出力(記録)します。
※LIVE に設定したチャンネルの映像入力がなくなるとビデオ ロスとなります。(12 ページ **4.ビデオ ロスの設定** 参照)

```
   LIVE CHANNEL VCR
  CH.
▷01 LIVE
  02 LIVE
  03 LIVE
  04 LIVE
  ESCAPE
```

メニュー設定

6-3.AUTO SEQ.TIME

オート シーケンス動作の切換え時間を設定します。(001～999 秒)

※工場出荷時設定 003(秒)

```
   ＬＩＶＥ　ＣＨＡＮＮＥＬ

▷１．ＭＯＮＩＴＯＲ
  ２．ＶＣＲ
  ３．ＡＵＴＯ　ＳＥＱ．ＴＩＭＥ－００３ＳＥＣ．
  ４．ＥＳＣＡＰＥ
```

7.VCR トリガの設定(VCR TRIGGER)

録画機器からのトリガ信号入力の設定です。

```
   ＶＣＲ　ＴＲＩＧＧＥＲ

▷１．ＭＯＤＥ－－－－－－－－－－ＬＯＷ
  ２．ＦＩＥＬＤ－－－－－－－－－００２
                        ３３．３７ｍＳＥＣ．
  ３．ＥＳＣＡＰＥ
```

7-1.MODE

トリガ入力信号に対する VCR 出力の切換えタイミングを設定します。

値	動作
LOW	トリガ信号の立下りで切換え
HIGH	トリガ信号の立上りで切換え
OFF	トリガ信号を受け付けない

※工場出荷時設定 LOW

7-2.FIELD

マニュアルで VCR 出力の切換えタイミングを設定します。(002～999)

“1. MODE”が“OFF”のとき設定が有効です。

※工場出荷時設定 002

8.その他の設定(OTHER)

```
   ＯＴＨＥＲ

▷１．ＰＡＳＳＷＯＲＤ
  ２．ＣＡＭＥＲＡ　ＳＥＬＥＣＴ
  ３．ＭＯＮＩＴＯＲ　ＣＯＬＯＲ
  ４．ＤＡＴＡ　ＲＡＴＥ－－－－－９６００ｂｐｓ
  ５．ＲＥＭＯＴＥ　ＩＮ－－－－－ＡＬＡＲＭ
  ６．ＢＯＲＤＥＲ　ＬＩＮＥ－－－ＯＦＦ
  ７．ＥＳＣＡＰＥ
```

8-1.PASSWORD

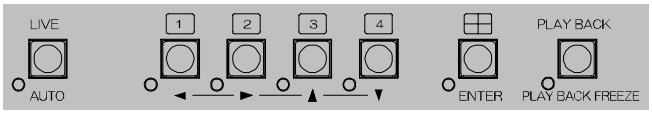
パスワードの設定をします。

```
   ＰＡＳＳＷＯＲＤ

▷１．ＯＰＥＲＡＴＩＯＮ－－－－－ＯＦＦ
  ２．ＭＥＮＵ－－－－－－－－－－ＯＦＦ
  ３．ＮＵＭＢＥＲ－－－－－－－－１１１１１１
  ４．ＥＳＣＡＰＥ
```

8-1-1.OPERATION

メニュー ボタン以外のフロント ボタンの操作に対するパスワード設定です。



値	動作
ON	フロント ボタンの操作をパスワードにより許可する
OFF	パスワード無しで操作できる

※工場出荷時設定 OFF

8-1-2.MENU

メニュー ボタンの操作に対するパスワード設定です。



値	動作
ON	MENU ボタンの操作をパスワードにより許可する
OFF	パスワード無しで操作できる

※工場出荷時設定 OFF

8-1-3.NUMBER

“1. OPERATION”と“2. MENU”の共通のパスワードを設定します。111111～444444 の間の 6 桁の 1～4 の数字を▲,▼ボタンで設定します。

使用中にパスワードを入力するときは、1～4 ボタンで設定したパスワードを入力します。

※工場出荷時設定 111111

メニュー設定

8-2.CAMERA SELECT

各チャンネルのカメラ タイプを設定します。

値	動作
COLOR	カラー カメラ使用
MONOCHROME	モノクロ カメラ使用

※工場出荷時設定 CH01～CH04 ： COLOR

```
   CAMERA SELECT
  CH.
▷01  COLOR
  02  COLOR
  03  COLOR
  04  COLOR
  ESCAPE
```

8-3.MONITOR COLOR

モニタ出力の映像を設定をします。

```
   MONITOR COLOR

▷1. LEVEL
  2. CONTRAST
  3. ESCAPE
```

8-3-1.LEVEL

各チャンネルのカラー レベルを設定します。
(00～31)
※工場出荷時設定 CH01～CH04：00

```
   MONITOR COLOR LEVEL
  CH.
▷01  00
  02  00
  03  00
  04  00
  ESCAPE
```

8-3-2.CONTRAST

各チャンネルの輝度レベルを設定します。
(00～31)
※工場出荷時設定 CH01～CH04：00

```
   MONITOR COLOR CONTRAST
  CH.
▷01  00
  02  00
  03  00
  04  00
  ESCAPE
```

8-4.DATA RATE

RS-232C のデータ レート設定です。
1200/2400/4800/9600(bps)から選択します。
※工場出荷時設定 9600(bps)

```
   OTHER

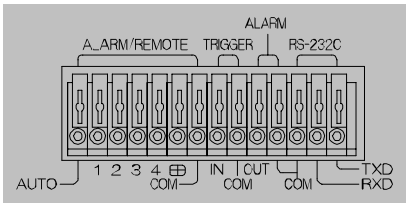
▷1. PASSWORD
  2. CAMERA SELECT
  3. MONITOR COLOR
  4. DATA RATE-----9600bps
  5. REMOTE IN-----ALARM
  6. BORDER LINE---OFF
  7. ESCAPE
```

8-5.REMOTE IN

背面端子台アラーム/リモート入力端子 1～4 の設定です。

値	動作
ALARM	アラーム入力として使用する場合
REMOTE	リモート入力として使用する場合

※工場出荷時設定 ALARM
※ALARM に設定した場合は、AUTO、⊟は動作しません。



8-6.BORDER LINE

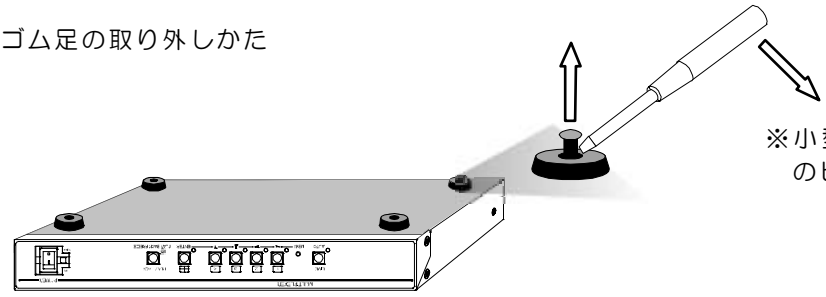
4 分割画面のボーダーライン(境界線)を設定します。

値	表示
OFF	ボーダーラインを表示しない
BLACK	黒のボーダーラインを表示
WHITE	白のボーダーラインを表示

※工場出荷時設定 OFF

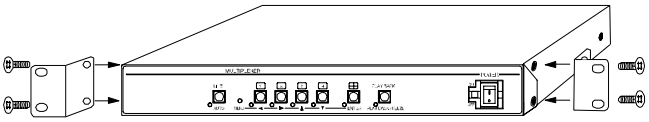
ラック マウント方法

■ゴム足の取り外しかた



※小型のマイナスドライバ等で中のピンを取り外してください。

■金具の取り付けかた



※ラック マウント金具については、**製品仕様**をご覧ください。

製品仕様

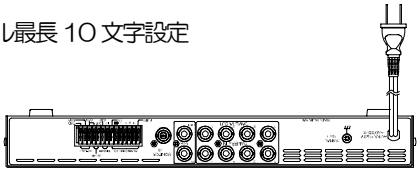
■映像入力	NTSC 方式準拠
■カメラ映像入力	VBS,VS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 4 系統×2 BNC 端子(ループ スルー)
■VCR 映像入力	VBS,VS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 1 系統 BNC 端子
■モニタ映像出力	VBS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 1 系統 BNC 端子
■VCR 映像出力	VBS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 1 系統 BNC 端子
■アラーム/リモート入力端子	6 系統 端子台 (1～4 チャンネル,AUTO,QUAD ※AUTO,QUAD はリモート時のみ) 無電圧メイク,ブレイク接点(TTL レベル) ※リモート時は無電圧メイク接点のみ パルス幅:100msec.以上 パルス間隔:200msec.以上
■トリガ入力端子	1 系統 端子台 TTL 正/負レベル パルス幅:3msec.以上 パルス間隔:33.4msec.以上 17sec.以内
■アラーム出力端子	1 系統 端子台 オープン コレクタ DC12V 100mA 以下
■RS-232C(オプション)	1 系統 端子台(RXD,TXD,COMMON) RS-232C 信号規格準拠
■映像出力表示(モニタ出力)	単画面 1～4 チャンネル,4 分割画面(1,2,3,4 チャンネル) 1/60 リフレッシュ ノイズレス切換え
■オート シーケンス	単画面 1～4 チャンネル,4 分割画面 切換え時間は約 001～999 秒に可変
■ライブ チャンネル	オート シーケンス時の各画面,VCR 出力チャンネルを表示/スキップから選択
■アラーム デュレイション タイム	約 001～999 秒に可変
■タイトル挿入	単画面,4 分割画面ともに各チャンネル最長 10 文字設定
■周囲温度	0℃～40℃(但し、結露無きこと)
■電源電圧	AC100～120V
■消費電力	約 11W
■外形寸法	350(W)×300(D)×44(H) (ゴム足、突起部除く)
■質量	約 2.8kg
■付属品	取扱説明書.....1

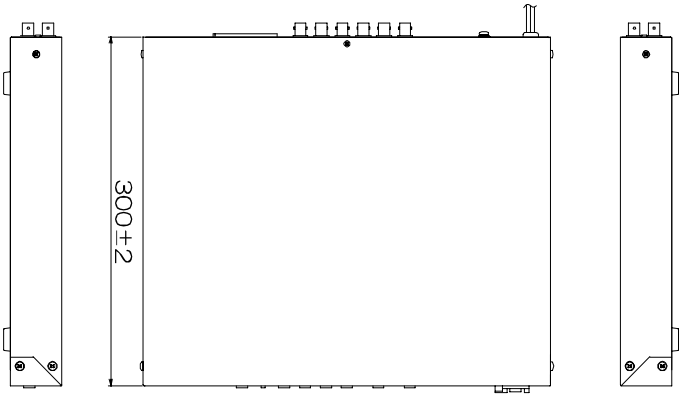
■その他オプション

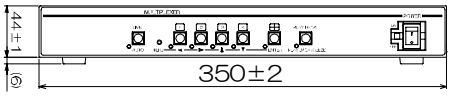
・ラック マウント キット(JIS)
RMI-J1-351(ラック マウント金具×2)

・ラック マウント キット(EIA)
RMI-E1-351(ラック マウント金具×2)

(ラック マウント金具については販売店にお問合せください)







故障かなと思う前に…

症　状	確　認　事　項
映像が出ない	●電源ケーブルがコンセントからはずれていませんか ●TV カメラからの映像信号は、入力されていますか ●モニタにモニタ出力が正しく接続されていますか
映像にノイズが出る	●TV カメラの同軸ケーブルは、正しく接続されていますか ●TV カメラの同軸ケーブルの近くに電源線がありませんか
単画面表示にならない	●モニタに VCR 出力が接続されていませんか ●前面部の VCR ボタンの LED が点灯していませんか
操作がきかない	●ロック機能がはたらいていませんか
録画ができない	●VCR に VCR 出力が正しく接続されていますか ●外部トリガによる切換え,プログラム トリガによる切換えは、正しく設定されていますか ●プログラム トリガで使用する場合、タイム ラプス VCR の録画する間隔と、本機の VCR 出力の映像を切換える間隔は正しく設定されていますか
リモートおよびアラーム入力が正常に動作しない	●ケーブルの配線は、正しく接続されていますか ●配線ケーブルにノイズがのっていませんか ●スイッチ,リレー接点に 0.01～0.1μF のセラミック コンデンサを取り付けてありますか

修理を依頼されるときは

●本機が正常に動作しないときは「安全上のご注意」「故障かなと思う前に」をもう一度ご覧いただき、なお異常のあるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

●修理をお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。
品名 ： 4 チャンネル マルチプレクサ MCS-443
症状 ： 設置状態を含めできるだけ詳細にお知らせください

品質保証規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態で、ご使用中に発生した故障については、お買い上げの日より1 年間、無償にて修理させていただきます。

※保証期間内であっても、下記の場合有償となる場合がございます。

①お買い上げの年月日、および販売店について証明となるものをご提示いただけない場合。
②ご使用上の誤り、他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷。
③お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
④火災、地震、水害、落雷、その他天変地異のほか、公害、塩害、異常電圧などが原因となって発生した故障および損傷。
⑤故障の原因が本機以外にあり本機に改善を要する場合。
⑥付属品などの消耗品による交換。

おことわり

本機は、その特徴上、犯罪や災害等の監視のためにご使用されるケースが考えられますが、決して犯罪や災害の抑制および防止器ではありません。

また、本機のご使用方法の誤り、不当な修理や改造のほか、誘導雷サージを含む、天災などの被害により発生した事故や、人身事故、および災害、盗難事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

保　証　書

品名：MCS-443	本体裏シールの SER.No.（製造番号）をご記入ください Ｎｏ．
お客様名： 様 ご住所　〒 TEL:	取扱販売店名・住所・電話番号
保証期間	お買い上げ日 年　月　日より　1年間

Artics
株式会社 アルテックス
住　所　神奈川県相模原市麻溝台 8-22-1
営業部ダイヤルイン　042(742)2110
F　A　X　042(742)3631
E - M A I L　info@n-artics.co.jp
U　R　L　http://www.n-artics.co.jp